

# 議会だより 遠野

No. 71

令和4年10月

〔発行〕

遠野市議会



Facebook



マチイロ



9月定例会

## 主な内容

- ◆9月定例会の概要 P2
- ◆決算特別委員会質疑 P4
- ◆予算等審査特別委員会 P6
- ◆一般質問13人市政を問う P8



稲刈り体験会 (主催 遠野こがらせ農産)

自分たちで植えた稲の刈取りをする土淵小学校の児童達

# 9月定例会



## 小松正真議員辞職勧告動議・可決

### 動議

令和4年9月5日の定例会において、菊池由紀夫議員から小松正真議員の議員辞職勧告決議の動議が提出された。

菊池由紀夫議員の提案は次の通りです。

### 【提案理由】

〈前段に、任意の団体のアンケートに対する小松議員の回答した資料を配布〉

最終日の本会議では、議員発議による意見書1件、条例改正1件を可決しました。

また、9月5日の本会議では、小松正真議員への※辞職勧告動議が提出され、採決の結果可決しました。

小松正真議員は15日に、16日付けで議員を辞職する旨の届出を提出しました。本会議において辞職届を承認しました。

小松正真議員はアンケートに次のように回答しています。

回答の一部として、問「現状の市議会に改善すべき点はありませんか？それはなんですか？」

答「ある。」「あることだらけで困っています。議会のルールを

知らない議長・議員。市民の味方になれない議員。社会のルールから逸脱した言動をする議員。セクハラ議員なんでもつてのほかで恥ずかしい限りです。」

問「市議会の本会議で、一度も一般質問をしない議員がおられますが、どう思いますか？」

答「大いに問題だ。」「大前提として一般質問をしないことも議員の権利であるのでそれは尊重したいと考えます。しかしその人が公約として掲げてきたことが一般質問を行わなくても達成できるか甚だ疑問であります。一般質問をできないような能力の議員は、居る意味がないのでお引き取り願いたいと思います。」

これらの小松正真議員の回答は遠野市議会を蔑ろ（ないがしろ）にし、全議員を侮辱する重大な事案で、小松議員は議員資質に欠けるなど、多数の意見がありました。

これが、本私私が、議員辞職勧告決議の動議を提出する理由です。

小松正真議員には自身の言動を振り返っていただき、議会を重んじ、自分以外の議員も尊重する気持ち、姿勢を持って頂きたい。

### ※議員の辞職勧告

法的拘束力はないが、議員に対し、自らの意思で、議員の職を辞するよう求めること。

### 別の動議

この動議に対して荒川栄悦議員からは、「議員辞職勧告決議という動議を早急に決するのではなく、令和4年2月3日に議員全員の賛同を得て制定した「遠野市議会倫理規則」に基づき十分に審査すべきである」と考えることから、審査委員会設置の動議が提出された。

### 審査すべき動議

議員辞職勧告の動議と倫理審査委員会設置の動議が提出されたことから、先に審査すべき動議について採決をとった結果、議員辞職勧告の動議を先に審査・採決することとした。

### 【採決】

その結果、質疑3名、反対討論1名の後、無記名投票を行い賛成9名、反対6名で動議は

### 可決された。

議員辞職勧告の動議が可決されたことから、倫理審査委員会設置の動議は取り下げられた。

### 【質疑】

荒川 栄悦  
佐々木恵美子  
佐々木敦緒  
アンケート結果について、小松議員の回答だけ見て判断するのは公平性に欠けるのではないか。

### 【反対討論】

荒川 栄悦  
議員全員のアンケート結果を調査し、それを踏まえた上で、判断すべきである。

また、遠野市議会倫理規則に基づき取扱審査会を設置し、調査・検証の上、慎重に結論を出すべきと考えることから賛成できない。

### 【弁明】

小松正真議員の主な

### 請願

#### ◆請願第2号

教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願

#### 【請願者】

岩手県教職員組合花北遠野支部 支部長  
高橋 克典 ほか1名  
(一部採択)

### 議員

### 発議

今定例会では、2件の議員発議案（意見書1件条例1件）が提出されました。

この意見書は、衆参議員議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣宛てに送付した上で、ホームページや公式Facebookで、遠野市議会

### 意見書

#### ◆発議案第6号

教職員定数の改善を求める意見書

令和2年度末に改正義務標準法が成立し、小学校の学級編制標準が35人に引き下げられているが、中学校においても同様の措置が求められる。

学校現場における、子どもたちを取り巻く環境は、年々多様化・複雑化しており、より

の意思を表明しました。

きめ細やかな指導が必要とされている。しかしながら、これらの課題に十分に対応できるだけの人員が配置されているとは言い難い状況となっている。

よって、国及び政府関係機関に対し、計画的な教職員定数改善を推進するよう強く求める。



学校現場の環境は多様化している





生産拡大が期待される堆肥センター

### 堆肥センターでの生産拡大は

**問** 堆肥センターの3年度の実績は。  
**答** 受け入れが2,674t、販売1,704tとなっている。  
**問** 売れ残りはないか。  
**答** 秋に受け入れを行い、春から販売するが、残ったものは翌年度売

ることになる。  
**問** 堆肥センターの最大基準量は。  
**答** 生産は年間4,000t。  
**問** 受け入れ堆肥が少ないから基準量に満たないのか。  
**答** 畜産農家が減っているため受け入れは少なくなり、販売量も減少する。  
**問** 肥料の高騰が農家の打撃となっている。

**問** 受け入れ料金は1t当たり990円、15戸の農家から受け入れを行い、763件販売している。  
**問** 堆肥センターの処理量を最大限にして販売量を増やしていくべきと思うか。  
**答** 今協議中だが、各地区の土づくりセンター等連携しながら生産



乗用馬市場の様子

受け入れ数を増やす対策はしているか。  
**答** 受け入れ料金は1t当たり990円、15戸の農家から受け入れを行い、763件販売している。  
**問** 令和3年度の馬の生産頭数が、18頭の目標に対して28頭。生産者の高齢化等の課題が改善された結果によるものか。  
**答** 乗用馬の生産状況は変わっていない。農

### 遠野が考える馬事振興とは

量を増やしていく。  
**問** 令和3年度の馬の生産頭数が、18頭の目標に対して28頭。生産者の高齢化等の課題が改善された結果によるものか。  
**答** 乗用馬の生産状況は変わっていない。農

**問** 乗用馬市場では、1歳馬で売りたいが売れない現状があるため、2〜3年間、調教をして付加価値をつけて売りたいが、その間は売上が入らない。支援が必要ではないか。  
**答** 育成調教する期間の経費が、セリでの販売価格に反映されていない実態がある。販売先である各乗馬クラブでは、馬が飽和状態となっており、乗用馬市場での需要も見通せない現状である。  
**問** 馬事振興ビジョンで目指す姿がわかりにくい。今後の取り組みは。  
**答** 競走馬部門での収益を、乗用馬育成、ホースパーク部門に充てていく構造だったが、大きく崩れている。生産育成する馬についても、競技馬かレジャーホースか、乗用馬か乗用馬かと考えに違いがある。馬の里は何の為

の施設なのか、生産者が何を望むのか、初心に立ち返り、民間の理事長も入れて真摯に議論を進めていく。  
**除排雪の対応について**  
**問** 除雪が遅いと市民の声、委託している業者の数は。  
**答** 土木業者の数が年々減っており現在17社に対応いただいている。  
**問** 事業の縮小がやむを得なくなり、除雪作業ができない会社があると聞か。  
**答** 1社から除雪に従事できなくなったとの連絡があった。  
**問** 除雪業者が減ることとは、他の業者がその路線まで対応することになる、遅れの心配はないか。  
**答** 事業者と連携しながら、きっちり対応したい。  
**問** 公共工事等が減少している現実、会社経営に影響を及ぼし、自社で除雪機械を保有

## 賛否の公表

賛否がわかれた議案等についてのみ掲載しています。

議案名		議席番号																
請願第2号	教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願について	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名		小松正真	佐々木恵美子	菊池浩士	佐々木敦緒	佐々木僚平	小林立栄	菊池美也	萩野幸弘	瀧本孝一	多田勉	菊池由紀夫	菊池巳喜男	照井文雄	荒川栄悦	安部重幸	新田勝見	佐々木大二郎
請願第2号		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第6号	教職員定数の改善を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対、-は棄権となります。審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。

遠野市議会 9月定例会 審議結果

検索



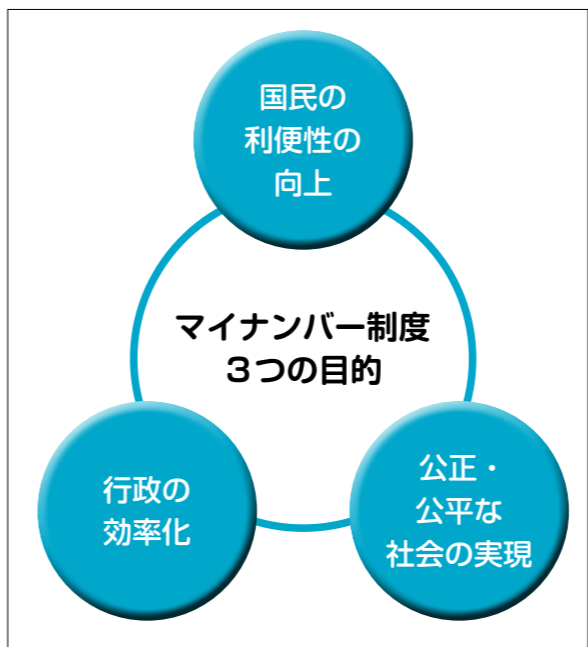
## 決算特別委員会

決算特別委員会議長を除く17人の議員で構成、委員長瀧本孝一議員、副委員長小林立栄議員は、決算8件について付託を受け、審査を行いました。今委員会では、令和3年度の事業成果等について活発な質疑答弁を交わしました。その結果、全8議案を原案のとおり可決・認定しました。

### マイナンバーカードとは

**問** 今までトラブルはなかったか。  
**答** 8月末現在、32.4%の普及率であるがトラブルは確認されていない。  
**問** マイナンバーカード作成について。  
**答** 今まで市内各地区センター、とびあ庁舎などで「出張サポート」を行った。今後もカード交付に関することは、とびあ庁舎の総務課、市民課で手続きを支援している。  
**問** マイナポイントの申請の仕方がわからない方は、とびあ庁舎

の市総務課（マイナンバーカード総合窓口）で手続きを支援しています。  
**問** 個人情報の持ち出しや漏洩など安全性について。  
**答** 個人情報を見るには暗証番号が必要。二重三重のセキュリティがかかっているため、抜き出すことは不可能である。  
**問** マイナポイントの使い方は。  
**答** キャッシュレス決済サービス（電子マネーやクレジットカードなど）のポイントとしてスーパーや薬局、コンビニなどで利用できる。



- マイナンバーカードの基礎情報**
- ◆マイナンバー（個人番号）  
国民一人一つ割り振られた12桁の番号を使って国民の暮らしの利便性を高めていくようにしているもの。
  - ◆マイナンバーカード（個人番号カード）  
ICチップ付きのカードで、顔写真とマイナンバー、氏名、住所、生年月日などが表示される。
  - ◆現在の主な用途  
1. 本人確認書類
  - 2. 健康保険証（マイナンバー対応医療機関、薬局は順次拡大中）
  - 3. 「公金受取口座」登録で給付金などの受け取り手続きが省略できる。
  - 4. ※マイナンバーが利用できる
- ※マイナポータルとは  
カードとスマートフォンやパソコンなどの情報通信機器を使うことで子育てや介護などの行政手続きの検索、オンライン申請などを行うことができるサービス。

あるいはリースをして対応することは厳しいと察する。  
そこで市で機械をリースして業者に貸与すべきでは。  
答 除雪機械数台のリース料を今議会に補正予算として提案し、議決いただければ貸与して除雪の万全を図る。



除雪機械の台数を増やして市民サービスを充実

**7月臨時会**  
消防ポンプ自動車の取得及び、農業委員会の委員の任命について議案が提出され、原案のとおり可決・同意しました。

**予算等審査特別委員会**



予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長菊池巳喜男議員、副委員長菊池浩士議員）は、条例3件、予算8件、その他1件について付託を受け、審査を行いました。  
今委員会では、今後の施策全般について活発な質疑を交わしました。その結果、全12議案を原案のとおり可決・承認しました。

**ワクチン接種の促進へ**

**問** 市民の感染状況は。  
**答** 8月21日現在で、1,269人。複数回感染した例もある。  
**問** ワクチン接種による副反応の状況は。  
**答** 実態数は把握していない。ワクチンで重症化を防ぐことを重要視して欲しい。  
**問** 接種率を上げる為、安心を与える周知を。  
**答** 相談先の情報提供  
**問** オミクロン株対応のワクチン接種が始まる。本市の取り組みは。  
**答** 9月中旬から下旬に配送される予定。国の具体的な計画が示され次第、周知を図って行く。  
**問** 接種内容が複雑になる。誰が、いつ、どのワクチンを接種できるのか、早めの情報発信を。  
**答** 混乱しないよう

**企業版ふるさと納税**

に、一人一人のケースに応じた周知に努めていく。  
**問** 寄付金12億円の内容は。  
**答** 市内の事業所から企業版ふるさと納税の申し入れを受け予算措置する。  
**問** 活用の内容は。  
**答** 寄付事業所の意向は、今後想定している関連企業の立地、遠野のものづくり産業振興に活用してほしいと申し入れである。活用は。  
**問** 企業版ふるさと納税を勧める取り組みは。  
**答** 企業の収益があつての寄付である。余力分を遠野の施策に充てて頂けるよう取り組んでいく。



オミクロン株対応ワクチン接種始まる

**わらすっこおむつ支援**

**問** 事業の内容は。  
**答** 市内事業所から、子育て世代の負担軽減を図る応援事業の一環として、新生児用のおむつ支援に充てて欲しいと、企業版ふるさと納税として寄付を頂いた。その趣旨を継続的なわらすっこおむつ支援事業として。  
**問** 支給方法は。  
**答** 本年4月1日以降



おむつの現物支給で子育て支援

**伝承園の老朽化実施設計委託**

生まれの新生児を対象に、希望するサイズのおむつ1カ月分を現物で支給する。来年以降も継続したい。  
**問** 費用の内容は。  
**答** 伝承園の食堂、厨房施設が30年経過し老朽化している。来年度の改修工事に向け、実施設計を委託したい。  
**問** 改修工事費用の見込みは。  
**答** 1億6千万円と見込む。  
**問** 改修の内容は。  
**答** 観光形態も変わり、インバンドや共生社会への対応、利便性の観点から、小上がりを縮小しテーブル席を増やし、厨房とトイレも改修したい。  
**問** 改修後の伝承園の宣伝ポイントは。  
**答** 団体客向けのほか、これまで不足していた子どもや個人向け



老朽化により食堂と厨房を改修予定の伝承園

**市民の声**

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。（文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。）



全戸配布なんだろうが何人の方が目を通すのか？  
読めば役に立つなーと思う日々です。今年はあさがおに力を入れています。（松崎町、60代）

産後ケア・デイサービスのサポートは、とても必要な事だと考えます。女性は産んで育てるのが当たり前！  
そうかも知れませんが、出産前後の女性には沢山の思いがあるのです。継続でサポートしていただき遠野の少子化に少しでも貢献していただきますようお願い致します。（小友町、70代）



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

- その他の質問
- 人手不足対策について
  - 児童・生徒の学力向上対策について

**問**……………  
本市のマイナンバーカード交付率は、県内14市中13番目だが、原因や対策をどう捉えているか。

**答(市長)**……………  
高齢化率の高さやスマートフォンに係る影響が大きいほか、マイナンバーを活用する環境が整っていない。現在出張申請サポート体

**問**……………  
※9月末までにマイナンバーカードを作った申し込みと、最大2万円分のポイントを受け取れるが、市内で使える市独自のポイント制度も創設し、加入促進を進めてはどうか。

**答(市長)**……………  
制を整え、加入率の向上に努めている。

**問**……………  
補助金や給付金制度を作る際、一般家庭も広く交付対象に含める制度設計をしてはどうか。

**答(市長)**……………  
議員ご指摘の観点で

## JR 釜石線と遠野駅舎建替え 議論の現状と今後の見通しは

**市長** 釜石線も遠野駅舎も現状維持の方向であり、今後は活性化の議論が必要

**問**……………  
JR線区の赤字路線における存廃等の検討に入る報道を、どう受け止めているか。

**答(市長)**……………  
釜石線は重要な路線であり、単に赤字だから廃線と言う理論は成り立たない。今後は活性化に向けた議論を深めたい。

**問**……………  
釜石線の現状についての情報は。

**答(市長)**……………  
鉄道会社からは、釜石線は廃止しないというお答えを頂いている。

**問**……………  
遠野駅舎の在り方に関する進展は。

**答(市長)**……………  
JRも本市も建替え予算の目的が付かないため、現状の駅舎を維持する。

**問**……………  
SL銀河の存続を、沿線3市共同で取り組んでどうか。

**答(市長)**……………  
SLを一つのプランと捉え、SL以外にもあらゆる活性化の手段を模索していきたい。



マイナンバーPRキャラクター マイナちゃん

※最大20,000ポイントの受け取りができる申請期限が12月末まで延長

## マイナンバーカードの交付促進に向けた対策は 現在も出張サポート人員を増やす等して加入率促進に努めている

**問**……………  
これまで質問や提言をしてきた、岩根橋の

**答(市長)**……………  
これから順次対応する。予算もこれまでの3倍にした、これはしっかりと向き合うとの意思表示と受け止めていただきたい。

**問**……………  
過疎地域持続的計画、合併前の事情を考慮し宮守町に重く配分した計画に見直しが必要では。

**答(市長)**……………  
現地を確認し状況は把握している、まず計画に入れ予算を見つけて着手していきたい。

**問**……………  
白石線のガードパイプの塗装の剥離、岩森線や塚沢椀川目線の路肩の沈下、そのほかにも道路側溝の劣化、道路舗装面のひび割れなど改良や補修工事が遅れている。補修に着手

**答(市長)**……………  
皆で話し合い宮守町の活性化計画について計画を見直す。

**問**……………  
令和3年度529件の補修等の要望があった。すべてに対応したいが厳しいため、公共性の高い路線、路線バスやスクールバスの運行に支障を生じさせないなど緊急性があるもの、そして1級市道2級市道の順番で対応している。

**答(市長)**……………  
する場合は順番・基準は。

## シカ解体処理 施設建設について

**市長** シカの数が増え大変な状況

**問**……………  
ジビエあるいはペットフードの製造等を、ビジネスチャンスとしたいと答弁している進捗状況は。

**答(市長)**……………  
地域の小さな産業として、あるいは民間で取り組む場合も予算支援が可能と考えている。

**問**……………  
中斉にある「ワサビ加工実習施設」を活用しては。

**答(市長)**……………  
地域で産業を興すことが大切と考える。



活用を待つ達管部のワサビ加工実習施設



路肩が沈下し危険な塚沢椀川目線



佐々木敦緒 議員

一問一答方式

## 市道の整備促進について 実施率は33.3%で立ち遅れている

**問**……………  
市道の整備や補修が酷く遅れている、これの対応は。

**答(市長)**……………  
市道才の神線や桐町7号線等の改良工事の取り扱いは。

**問**……………  
ジビエやペットフードだけでは、捕獲されたシカの処理は補えないと考える。廃棄処分とか併せて考える必要がある。議論を重ねていきたい。

**答(市長)**……………  
ジビエやペットフードだけでは、捕獲されたシカの処理は補えないと考える。廃棄処分とか併せて考える必要がある。議論を重ねていきたい。





菊池 浩士 議員

一括質問方式

**問**.....  
コロナ禍での避難所には、どの様なものが準備されているのか。

**答 (市長)**.....  
遠野市で考えられる災害は、どの様なものが考えられるのか。

**問**.....  
今後どのように改善していくのか。

**答 (市長)**.....  
指定避難所には、予防の観点から、消毒剤、体温計、マスクなど。感染者には、個室、テントなどが用意されているが、トイレや入浴など、まだ問題がある。

**問**.....  
防災組織の連携について

**答 (市長)**.....  
検討し新しい計画ができ次第お知らせしたい。

# コロナ禍での住民避難について

**市長** 現在の計画では不十分。検討し出来次第公表する

# 小友町外山地区メガソーラー開発について

**市長** 願わくば、もっと早く対応すべきだったという残念な気持ち

**問**.....  
小友町外山地区メガソーラー開発の現状は。

**答 (市長)**.....  
令和2年8月から発電を開始した。市は令和3年10月までいくつかの指導を行ってきた。しかし、事業者が住民と約束した岩手県林地開発許可技術基準

**問**.....  
新しい指導の内容は。またその指導に対しての回答は。

**答 (市長)**.....  
等に準じた防災対策の実施について、十分な対策が講じられていない状況。その現状の中で、新たに令和4年6月に指導をした。

**答 (市長)**.....  
岩手県林地開発許可技術基準等に基づいた対策がしっかりと講じられていないという4点について指導を実施したが、事業者は対応できないと回答した。



小松 正真 議員

一問一答方式



二度と遠野の自然を壊してはいけない!

# 過去に出された計画等に不備や虚偽は無かったか

**市長** 事業者から提出された書類に虚偽の点があることを確認した

**問**.....  
これまで事業者が提出してきた計画や書類に不備若しくは虚偽の点が無かったか検証は。

**答 (市長)**.....  
これまで長い時間をかけて検証を行った。事業者が提出した書類に虚偽の点があることを確認した。虚偽がある内容に対して指導してきたことは、正しい指導に含まれないと思っている。

**問**.....  
前市長は、事業者と市民が話し合っ解決してほしいという市長としての責任を放棄したような発言をしていた。この方針を多田市長は転換し、市民と連携を取ってこれからこの問題に対処するべきだと思いが。

**答 (市長)**.....  
私は市民の声を聞いて、市民に寄り添って市政を進めるべきと考

えている。市民の皆さまと連携し、問題解決に向けて、住民の意思を尊重し、事業者に対して強く指導したいと考えている。

**問**.....  
このメガソーラー問題を糧にして、遠野市をより良い方向に向けてため、開発等全体に対して新たな基準が必要では。

**答 (市長)**.....  
技術基準含めて検討する。あらゆる局面で水というのは重要であり、非常に危険なもの。残念ながら、現在までその点を十分理解する部署というのは市役所にはないので、育てていかなければいけない。

**問**.....  
空き家の管理について

**答 (市長)**.....  
シルバー人材センターの利用だったり、自治会の力を借りたりだとか。

**問**.....  
バイオマス発電に関することについて

**答 (市長)**.....  
この計画については遠野市森林整備計画、防災、環境の基準などクリアしなければならぬ課題があると考えている。厳格な判断をしていきたい。



キエーロでゴミ削減

**問**.....  
ごみの削減、キエーロの普及について

**答 (市長)**.....  
ごみの削減は重要な課題である。9月21日から、キエーロの発売の受付をすることになっている。削減の方法がいろいろあると思うので、市民の方々の協力をお願いしたい。

**問**.....  
市民協働の河川清掃について

**答 (市長)**.....  
高齢化による参加者不足など難しくなっているが、市民が集まって作業をする。これが

# バイオ発電計画による山の環境の変化について

**市長** 遠野市森林整備計画・防災・環境問題など適正な判断をしていく





菊池 美也 議員

一問一答方式

# 恒久平和を希求

市長・教育長

次世代に活動をつなげていくことが大切

**問** 未来を担うわらすつこに、どのような平和学習の機会を設けていくか。

**答(教育長)** 命を大切にすると心や人を思いやる心、先祖を敬う心とともに、人権尊重意識の醸成や、お互いの立場や意見を認め合う寛容性、異なる文化や習慣を理解し尊重しようとする態度を育成する日頃の指導の積み重ねが、平和教育の礎となる。また、総合的な学習

で、戦争体験者から直接話を聞く機会を設けている。子ども達が平和の大切さや戦争の恐ろしさを理解し、平和を願う心が受け継がれていくよう、今後とも平和学習を着実に推進したい。

い。感染症などの影響により、人数を限定するときにあっても、それぞれの人がそれぞれの場所で、全戦没者の諸霊に感謝し追悼できるように促していきたい。

**問** 市が保存収集している遺品の今後の活用についての考えは。

**答(市長)** 200点ほどの遺品を宮守総合支所の一角に保存している。平和を強く願う方々

**問** 他自治体のように、戦没者遺族会の事務局職を行政が担う考えは。

**答(市長)** 遺族会のご家族が受け継ぐこともできる。そういう努力こそが戦争の風化を防ぐ。市は伴走したい。

**問** 戦没者追悼・平和祈念式に次世代の参加を促してはどうか。

**答(市長)** 支障がある点については相談していけば良

## 戦没者の遺品をお寄せください

Info. 7

市は、戦争を知らない世代に恒久平和を伝えていくため、戦没者の遺品などを収集・保管し、展示していくことを検討しています。ご遺族の皆さんが所有している戦没者の遺品について、市に提供(寄贈または貸与)いただけるものがありましたら、市福祉課(2368-3191)までご連絡ください。



※写真はイメージです

広報遠野 2017-09

広報遠野 2017年9月号より

# 中学校部活動の地域移行

教育長 できる部があれば 順次やっていくことも

**問** 国は、来年度以降段階的に休日の部活動を地域に移行していく考え。遠野の方針は。

**答(教育長)** 検討委員会を今年度中に立ち上げる。学校、保護者、各団体等との連携を図りながら、地域部活動の主体となる団体の選定や導入時期等について、慎重に検討する。

国の動向を注視し、望ましい部活動環境の構築と遠野の実情に応じた体制整備に努めた

# 小さな拠点による 地域づくりの取組状況は

市長 地区センターは地域の再重要拠点、ますます良くするために取り組んでいきたい

現在7つの地区センターで指定管理者制度による運営がなされているが、順調に推移しているか。

**答(市長)** 課題も見えてきたが、地区センターは地域の最重要拠点である。各指定管理者も1年を通して経験したことを踏まえ、今後はま

すます良くするためには協議をし、改善を進めながら取り組んでいる状況であると認識している。

**問** 少子高齢化が進行する中、地域活性化の面でも地区センターの果たす役割は大きい。この地域運営組織を通じて対策を講じていく事が肝要であるが、どの

ように考えるか。

**答(市長)** 地区センターも地域

運営組織の一つと捉えて、いろんな形式の法人人格があってもいいのではないか。農業生産の法人組合だけではなく、農村RMOとして様々な形の組織体と合致形成を検討し、活動に使えることを知って促進していきたい。

農村RMO



農村 RMO

# 中学校部活動に係る教職員の対応と実態、今後の方向性は

教育長 3つの中学校に5名の部活動指導員を配置している

中学校部活動に係る教職員の部活動指導や運営の業務負担が全国的に課題となっており、遠野市の現状はどうなっているのか。

**答(教育長)** 市内3中学校におい

ては、運動部、文化部合わせて17種類31の部がある。それぞれに1名以上の教員が顧問として配置されている。部活動は教員の勤務を要しない日の活動もあり、献身的な勤務によって支えられている。場合によっては、大きな負担になっている実情もある。

**問** 遠野市では現在、中学校に部活動指導員を配置しているとの事であるが、教員の負担を解消することに至っていないのでないか。来年度に向けて定員数をより多く確保する必要性はないか。

**答(教育長)** 現在3つの中学校に5名の部活動指導員を配置している。部によっては外部指導者として地域の方々に参画いただき、競技力向上や生徒の健全育成のため



小林 立栄 議員

一括質問方式

# 一人一人に寄り添った行政運営を

**市長** 小さい声を聞き取り、声を上げにくいモノを見ていくことが重要

※サニタリーボックス  
使用済みの生理用品等を廃棄する目的でトイレに設置されているゴミ箱

## 持続可能な未来に向けた取り組みを

**市長** 希望に向かって積極的にチャレンジしていく

**問** 一次産業の持続可能性を高め、未来に繋いでいくことが大切。まずは物価高騰対策の強化を。

**答(市長)** 飼料用牧草生産支援など6事業を実施している。また、生産コスト1割削減をめざす国の支援策について、申

請手続きの負担軽減に取り組む。

**問** 特にも深刻な酪農経営への緊急支援を。

**答(市長)** 生産者団体や関係機関と連携し、現状把握に努め必要な対策を検討する。

**問** 尿漏れパッドや紙パンツを使用する男性が外出する際、その処理に困っている現状がある。公共施設の男性用トイレに※サニタリーボックスの設置を。

**答(市長)** そのとおりであり、進めて行きたい。

**問** 民法上、同性カップル

**答(市長)** 導入自治体から転入してきた方はどうなるのかとの質問は、その通り。どのような形でサポートできるかを考えていかなければならない。

**問** 悩みを抱えた児童生徒が、必要な時、必要な相手に相談しやすい環境を整え、解決に向けて寄り添っていく体制の充実が重要。学習用端末(タブレット)を活用した相談体制を整える必要は。

**答(教育長)** 悩みを相談できる専用アプリは導入しているが、学習用アプリ

にメッセージをやりとりする機能がある。使い次第で、十分活用できると考えている。時間や場所にとらわれないことなく、児童生徒が悩みを相談しやすい体制作りと相談チャネルの周知を行って、児童生徒のSOSサインを見逃すことなく取り組む。



食は命。食は文化。一次産業を未来へ繋いでいくことが大事

# 農業担い手と営農組織の育成は

**市長** 起業家集団化を目指しサポートする

**問** 認定農業者の年代別をみると、60代以上が59%を占め、基幹的農業従事者の60代以上が85%となっている。このデータについて市長はどう思われるか。

**答(市長)** 依然厳しい状況にある。市の農業は60代で保たれている。起業塾というものを本格的に取り組みたいと思っている。

**問** 集落営農組織は、3法人を含み20組織ある。営農組織も増えない、法人化も進まない、農業担い手不足の中で、高齢化によって就農ができない人の受け皿として、営農組合が重要である。農村環境の維持も含め、遠野市の未来のために、集落営農組織を推進すべきと思うが市長の考えは。

**答(市長)** 起業が集団化してほ

しい。方法論も含めてやらないといけない。農業をする人に寄り添ってサポートする体制を取りたい。



附馬牛営農組合総会の様子

**問** まちづくり指標について、これだけ変化のある社会において5年間指標が変わらないというのはどうか。市民が見ても実感できるもの

のにし、身近な目標として捉え、達成すれば市民誰もが納得する値にすべきと思うが。

**答(市長)** 当然わかりやすい方がいい。どういう風になればより現実的なのか、実感と結果が共通するような指標にするために工夫をしていく。この辺もアドバイザーをいただき、一緒にやっていくということがいいと思う。

## 市民も実感できる指標を

**市長** 実感と結果が共通するよう工夫をする



わかりやすいまちづくり指標とは







佐々木 僚平 議員

一問一答方式



# 新型コロナウイルスから市民の命と暮らしを守るために

**市長** 感染に不安を覚える人も無料でPCR検査を受けられる

**問** 第7波急拡大により多くの感染者が確認されたが、ワクチンの早期接種、検査体制の強化は。

**答** (保健医療担当部長) 高齢者施設、医療従事者等への4回目接種の実施、また遅れている10代、30代の接種促進のため、土曜日の接種会場設置に努めている。

**問** 予防対策のためのPCR検査、抗原検査キットの無料配布などは。

**答** (健康福祉部長) 特養老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等で順次検査を実施している。また、市内小中学校・保育園・児童館等に対し、必要に応じて抗原検査キットの配布、マスクや消毒液等の感染対策

物品の配布、購入補助事業を実施している。発熱などの症状や接触歴のある人が受診・検査できる医療機関は市内に6カ所あり、感染に不安を覚える人が無料でPCR検査を受診できる会場は4カ所ある。なお、検査場所は広報とおの、ホームページ、SNSで発信している。

# 後期基本計画のあり方

**市長** 陸上競技場に約5億円、野球場に約5千万円、施設の充実に必要

**問** 計画に載っていない政策は、途中で採択することはできないのか。

**答** (市長) 市が計画に載せていることは全部やらなければならぬ。そのうえで私が望むやりたい政策や事業は途中からでもしっかりと計画を練り、予算を確保し実行する。例えば、運動公園の整備、

特に陸上競技場のトラックの全天候化や野球場の電光掲示板の夢や可能性を叶えるためにも取り組む。

この様に、後期基本計画を尊重しつつも、組織換えや、様々な方法で考えた施策を実現できるという事があるので、ご理解をいただきたい。



整備が望まれる運動公園



荒川 栄悦 議員

一問一答方式

## その他の質問

- 農業振興・循環型農業・有機農業・堆肥センターについて

# 自然エネルギーによる発電について

**市長** ※カーボンニュートラルと産業振興バランスよく計画的に取り組むことが大事

**問** 市内事業者によって木質バイオマス発電事業が始まろうとしている。これは原木や林地

残材を利用して発電する仕組みである。森林整備計画等による森林保護と林業振興との整合性について確認したい。

**答** (市長) バランスよく計画的に行っていく。伐期を過ぎた山林もあることから、森林組合や山主、林業者等の関係者で密に話し合いながら計画的に進めることが必要。

**問** 森林資源の持続性を確保するためにも、日本版フォレスト制度を遠野市でも導入してはどうか。

**答** (市長) ※フォレストの有資格者が少ないので、これを育成するための支援を考えている。その後、当市の森林整備計画の中で積極的にフォレスト制度を活用したいと考えている。

**問** 遠野市では農業を基幹産業と位置付けているが、日本の食料自給率は37%と先進国で最も低い。食料自給率向上させるには何が出来るのか。

**答** (市長) 市では現在、低農薬自然農法とそれにおける助成金を用意している。集团的・企業的農業を進めていかなければならないと考えている。また、畜産についても力を入れたいと思う。



基幹産業である農業食料自給率の向上が必要

**問** ※小水力発電について市長の考えは。

**答** (市長) 当市は小水力発電に適していると思う。事業は、起業も含めて、市内の民間事業者の積極的な参入を望む。そのことにより、市内経済の好循環が生まれる。行政はそのサポートに回る。民間の経済が活性化すれば、市にとっても税収の増加になり財政も良くなる。

**問** ※カーボンニュートラル

※フォレスト  
※フォレスト  
スイスやドイツの「森林管理官」のことで、森林環境の維持向上に関わる専門職。

※小水力発電  
一般河川、農業用水などを有効利用した1,000kW以下の環境配慮型発電



佐々木 恵美子 議員

一問一答方式

# 遠野の子どもたちの教育について

**教育長** 遠野の子どもたちは頑張っている。今後の学習学力の向上に期待

**問** 文科省は、全国学力学習状況調査(通称・学力テスト)の結果を公表した。遠野の子どもたちの状況は。

**答(教育長)** 非常に遠野の子どもたちは頑張っている。私たちは頑張っている。どの教科においても、学習に臨む姿勢が全国と比較して大変良好である。家庭学習に取り組む児童生徒の割合も、全国平均より高い。本市の児童生徒の学習意欲が高まってきていることは明らかで、今

後の学習学力の向上にも期待できる。

**問** 遠野の子どもたちに、どのような教育をしていきたいか。

**答(教育長)** 授業中に確実に学習内容を理解し定着させることがより高い学力に繋がると考える。そこで1単位時間や単元の学習において、児童生徒に身に付けさせた資質や能力、そのための手立てを明らかにし、その資質能力を確

実に身につけたかどうか、適切に見取り、評価する。それを授業の改善に繋げていくことが非常に大切と認識している。中学校ごとに学力向上の取り組みを推進している。共通課題による授業改善に加え、今年度は家庭学習の質と量の向上に係る実践研究も進めている。小中学校の教員の連携による授業力改善を図りながらICTを活用した家庭学習の取り組み等を充実させ児童生徒の学力向上に努めていきたい。

# 高校魅力化への支援、これまでの検証と今後めざすこと

**市長** もっと、手段はあった。子ども達の将来の方向性を広げたい

**問** 市内高校の魅力化へ支援しているが、遠野高校の来春の人員募集は、クラス減となる。これまでの支援の検証は。

**答(市長)** 1クラス減の条件が、このちよつとところにあるのであれば、もっと手段はあったと感じる。

**問** 市内2高校と3協定を締結した背景は。

**答(市長)** 協定締結は、教育に注力するという覚悟。生徒の募集魅力化、グローバル教育、コミュニケーション、これらを一緒になって進め、子ども達の将来の向かう方向性を広げたい。今



広報遠野 2022年9月号より

年度は市内高校生の台湾インターシップを計画している。フィリピンやインドネシアなどでの研修についても相談をしている。

**問** 市の奨学金制度について、保護者の所得条件が不要、給付型奨学金など、充実を期待したい。

**答(市長)** 関係部署と相談が必要だが、提案していきたいと考えている。

# 物価高騰による市民への影響や支援策は

**市長** 国や県の動向とタイミングを失せず

**問** 昨今のあらゆる分野にわたる物価高騰の現状の認識は。

**答(市長)** 物価指標となる最新のデータでは、特に電気やガソリン、エネルギー、食品などが増加となっており、今後相当の影響が出て来ると予測している。

**問** 市民生活に与える影響や市内経済への波及は。

**答(市長)** いろんな方面に出て来るだろうと考えている。関係者にヒアリングや協議をしたり、12月補正や新年度予算に反映させていかなければならない。

**問** 経済的に厳しい非課税世帯や低所得者、高齢世帯、子育て世帯をはじめ多方面にわたる支援策の必要性については。

**答(市長)** 各分野において様々な経済対策を実施しているが、生活者支援については、国や県の動向、他の自治体の実施状況等を踏まえ対策を講じる。

# 銀河鉄道のモデルの達曾部川橋梁の認識は

**市長** 貴重な土木遺産であると認識している

**問** 平成14年に岩手県初として、日本土木学会から認定されたJR釜石線の宮守川橋梁と達曾部川橋梁の存在価値をどのように認識しているのか。

**答(市長)** めがね橋も岩根橋も好きであり、貴重な土木遺産だと認識している。

**問** 詩人・宮沢賢治が河

**答(市長)** 平成26年に草刈りなどをした経緯があるというのだが、議員も市も行動して、声を上げて、率先してやってみようということが重要である。

**問** 橋梁の対岸の花巻市東和町の野金山地区に、当市の財政負担も視野に入れ、写真愛好家や観光客の誘致に繋がる展望スポットを設置してはどうか。

**答(市長)** 私の好きな考え方でいいなと思う。花巻市長ともよく会話が、認識されていないかもしれないので相談してみたいと思う。



詩人・宮沢賢治が河原に寝転んで空を見上げ、銀河鉄道を想像した達曾部川橋梁。草や樹木が繁茂し、撮り鉄ファンのためにも環境整備が望まれる。

瀧本 孝一 議員

一問一答方式

その他の質問

- これまでの市政運営の評価と課題、今後の展望について





多田 勉 議員

一問一答方式

その他の質問

- 入会林野整備事業について

# 宮守町の地域経済活動に再生事業の展開を

## 市長 沿線条件を生かした生活圏づくりと新たな産業を

### 問

西の玄関口である宮守町の現状をどのように捉えているのか。地理的条件を生かした企業団地などの整備を図り、近隣からの雇用拡大も含め、地域の経済活動に波及されるような取り組みが必要である。

### 答(市長)

沿線に近いということを生かし、新しい生活圏をつくっていく必要がある。

ワークショップの提案をしている。諦めないでとにかく活性化していくための活動を起こしていく。

### 問

ワークショップを早急にやって、新たな地域の再生に繋がる事業の展開を積極的に進めるべきだ。

### 答(市長)

誘致企業は常に受け入れるという考えでいる。市外に企業の誘致を求めるということもあるが、遠野に新しい産業を興すということもある。附馬牛町にあるキャトルセンターは遠野の強みである。キャトルセンターのシステムを取り入れながら宮守に1カ所、上郷、青笹に

きる環境づくりが大事である。

1カ所を考えている。設備投資をサポートしながら地場産業、企業化に繋げ、遠野を畜産の有力地にしていかなければならない。それぞれの決断で事が運ばれると考えていただきたい。

# 市営住宅の健全な維持管理を求める

## 市長 高齢者への利便性を考慮して積極的に進める

### 問

市営住宅の管理は指定管理者に委託しているが、市営住宅の現状を見ると修繕が必要と思われる箇所が散見される。悪い状況を改善し、入居者に安心安全を提供していくべきだ。

### 答(市長)

令和3年度から5年度まで市営住宅は管理業務を指定管理している。委託することによって、休日や夜間の緊急連絡、修繕確認のスピードアップ、巡回訪問による安否確認などのメリットがある。

修繕に関しては、金額の大きい部分は市に連絡がきて対応している。入居者からの満足度調査では、5段階評価で3以上が88%となっている。

### 問

笠平住宅は排水が悪く、住宅内の湿度が酷い。また、鶯崎住宅屋根の錆が進んでいるの

### 問

で健全な管理を求めたい。

### 答(市長)

実現するために順番を決めてやるが、同時に合理的活用と高齢者が使いやすい住宅であるか考えながら積極的に進めたい。



錆が進んでいる市営住宅の屋根

## 総務常任委員会行政視察

### 調査日

8月2日～4日

### 調査研究箇所

- ・滋賀県東近江市
- ・愛知県瀬戸市
- ・愛知県大府市

### 参加委員

- 瀧本 孝一
- 小林 立栄
- 佐々木 恵美子
- 菊池 由紀夫
- 安部 重幸
- 佐々木 大三郎

## ◆滋賀県東近江市「地域おこし協力隊(林業)の取り組み」地域商社(株)東近江あぐりステーション」

林業従事者の減少、高齢化により山の手入れが行き届かない全国共通の課題は、市内面

## ◆愛知県瀬戸市

「患者等搬送事業者の認定制度」  
「災害時協力事業所登録制度」  
「せとAEDステーション認定制度」  
「菱野団地 新しい『住民バス』」  
消防本部の担当者から3つの事業の実績、

積の85%以上山林を有する本市においても同様であり、林業に特化した地域おこし協力隊が独立した後も安定した生活が出来るよう「林業」+「α」の支援を学んだ。

東近江市は、近畿最大の耕地面積を有し県内最高額の農業生産額を誇っているが、市内には地元産の農産物が少ない現状から会社設立に繋がった。生産農家のリスクやコストを分散して、小売店等への「地域内中規模流通」の構築について学んだ。

## 教育民生常任委員会行政視察

### 調査日

8月2日～4日

### 調査研究箇所

- ・子ども本の森
- ・兵庫県福崎町

### 参加委員

- 菊池 巳喜男
- 菊池 浩士
- 佐々木 僚平
- 菊池 美也
- 萩野 幸弘
- 浅沼 幸雄

## ◆子ども本の森の運営状況について(管理運営、寄附金、来館者、イベント開催状況)

子ども本の森「中之島」と「神戸」はコンクリート打ちっ放しの新築構造物で周囲の環境にとけ込んだ違和感がない建物である。

コロナ禍で制限されているもののイベントは積極的に行われており、子ども達のみならず幅広く多くの市民にも利用されていた。



また、2施設は、同じ指定管理者が運営しているため、共通のコンセプト、統一感が感じられた。

## ◆友好都市の兵庫県福崎町「大庄屋三木家住宅」

福崎町は、遠野物語の柳田國男先生ゆかりの「大庄屋三木家住宅」を視察。この三木家住宅は兵庫県指定文化財であるが、福崎町では、平成30年度に文化財保護法が改正される前から情報を収集し、文化財を保護・保存するだけでなく「活用」を図ろうと積極的に取り組んだ。その結果、ホテル運営は指定管理料なしで、民間が行っている。当市においても観光施設の在り方や教育行政との連携、交流人口拡大等に生かせる、取り組みを学んだ。

学んで 行動する 議会へ



## 産業建設常任委員会行政視察

調査日

7月25日～27日

調査研究箇所

・岐阜県瑞穂市「株式会社岐阜バイオマスパワー」

・岐阜県郡上市「ジビエ工房めいほう」

参加委員

多田 勉  
照井 文雄  
小松 正真  
佐々木 敦緒  
荒川 栄悦  
新田 勝見

### ◆岐阜バイオマスパワー「木材の有効利用及び林業の活性化について」

本市において民間事業者が予定する「木質バイオマス発電事業の整備」これの収支の状況さらには山主に対しての恩恵、また雇用状況について視察した。初期投資が多額であることと、安定した林地未利用材の確保が大きな課題である。今後



◆ジビエ工房めいほう「食肉処理施設整備の経緯、食肉処理及び販売状況について」

の事業推進にあたっては林業事業者との深い連携を構築していくことが重要であることを学んだ。

本市ばかりではなく全国的にイノシシやシカが増え、農作物への

被害が年々増加しこの対策が喫緊の課題となっていることから、駆除した鳥獣から経済活動をしていくために、ジビエは必要なことではあると思うが、人材の育成と販路の確保を計画してから取り組むべきことを学んだ。

### ◆やすらぎの里いとしろ「小水力発電事業導入による地域活性化の取り組みについて」

本市でも近年民間投資事業として太陽光や風力での発電の事業化が顕著であるが、小水力発電は、水が豊富な本市では、中山間集落の維持に適した事業であり、様々な場所でも発電が可能であると考えられることから早期の計画を望みたい。

## 議会改革推進委員会行政視察

調査日

7月20日

所属委員

荒川 栄悦  
萩野 幸弘  
佐々木 敦緒  
多田 勉  
照井 文雄

### ◆通年議会を導入している北上市議会を調査

議会改革推進委員会は、より良い議会活動のため議員定数・議員報酬・政務活動費・政策提言について、調査協議してきた。その結果令和4年3月定例会において、次期市議会議員選挙から議員定数を1名減じて17人とする条例改正を行った。現在、遠野市議会として活動が出来るのは、会期中のみであり、また議会を招集できるのは市長のみであることから、議会活動に限界がある。そのため、※通年議

会を先行導入した北上市議会を視察した。通年議会導入により、常任委員会活動および議員活動が活発になったことの説明を受けた。また、導入に当たった市の当局との調整・交渉も大きなトラブルが無かったことも確認できた。



改選後の市議会において、更に議会改革を進め、議会力の向上を図り、市政課題解決に向けて活発に活動するため、更なる調査・研究が望まれる。

※通年議会とは  
議会の活動可能な期間である「会期」について、これまでのように定例会・臨時会の区分を設けず通年（1年間）として、閉会期間をなくすことにより、議会の判断が必要に応じて本会議・委員会を開催できるようにするもの。

## タブレット導入等検討特別委員会活動報告

令和元年12月に設置された「タブレット導入等検討特別委員会」では、計13回の委員会や、先進地視察、市当局との協議を重ね、令和3年6月「遠野市議会ICT推進基本計画」を策定し、その実現に向け活動を行った。その結果、オンラインによる委員会の開催が可能となる委員会条例と会議規則の改正及び、議会専用Wi-Fiと議員間の情報伝達を迅速に行う議員用グループウェアの運用を開始した。

本計画については、令和4年度までの計画期間であり、市では「遠野市DX推進アクションプラン」を策定する予定であることから、遠野市議会でもこれ



議員用グループウェアにより速やかに情報共有が図られるようになった

に対応した取り組みが想定される。よって、「市民に開かれた議会」のなお一層の実現と「持続的で豊かなまちづくりの実現」に寄与するため、次期遠野市議会における特別委員会の設置及び活動の是非について、柔軟かつ積極的に検討いただきたい。

## 市政調査会

調査日

令和4年7月15日

参加議員 17名

風力発電施設2か所について調査した。

### 1. 道の駅「遠野風の丘」風力発電施設の状況について

この施設は平成10年6月に供用開始され、当初は1枚羽根の風車であったが、平成22年に5枚羽根の機種に変更になった。その後、羽根が落下するなどの事故・故障があり平成26年4月から稼働停止している。現在、風車は指定管理を受けている（株）遠野ふるさと商社が目視等により状況を確認している。

今後、市は「風の丘」のモニタメントとして維持存続を図りながら、国補助金などの財源を探し、静穏化された風車が設置出来るよ

う取り組みたいのと。

### 2. 小友町で工事中の風力発電について

現在工事中である「住田遠野ウインドファーム」について、「合同会社グリーンパワー住田遠野」から説明を受け、調査した。

同社の風力発電は現在、日本全国3カ所で稼働しており、小友町での工事は2020年着工で風車は27基設置し、完工は2022年12月の予定。7月時点で、風車組立や連系鉄塔の組立作業中であ

つた。小友町の建設地付近は風況もよく、牧場として整備された土地であることから設置場所を選んだとのこと。工事が完成して、風車が稼働してからも、小友町山谷地区に事務所を構え、関連会社も含めて7名程度が勤務する

予定とのこと。「合同会社グリーンパワー住田遠野」では、「小友町はだか参り」など地域活動へ積極的に参加しているほか、発電施設の見学など子どもたちの環境教育への受け入れもしている。

再生可能エネルギーの将来性を信じて、地域の未来と一緒に考えて行きますと説明を受けた。



組立作業中の住田遠野ウインドファームの風車

# わたしのひとこと



このコーナーは、市民の皆様のみちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

## 中軽米 一輝さん (宮守町)

2021年4月に遠野市に移住し、綾織町の地区センターで勤務しております。こちらに来る前は、岩泉町で山林を活用した体験や、ものづくり事業に携わってきました。今でも丸太の製材や、木材の加工と販売を自分の事業として行っており、これから地区センターの業務と両立させながら、まちづくりに結び付けていけないかと考えているところです。

地域の方々と関わる中で、農業や福祉など、様々な分野で担い手が不足しているという話を聞きます。地域の中だけで解決するのは難しいかと思いますが、課題を抱える分野に興味のある人は必ずどこかにいて、その人達に実践する場を提供できる可能性があるのであれば、課題をチャンスに変えられるのではないかと思います。

私自身も「農」の分野に興味があり、何か新しいことを遠野市で始めていきたいなと(ぼんやり)思っています。

## 遠野 議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① マイナンバーは国民一人一つ割り振られた〇〇桁の番号。
- その② 教育民生常任委員会で視察してきたこども本の森の場所は〇〇〇と神戸。
- その③ 住田遠野ウインドファームで小友町に設置される風車は〇〇基。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 令和4年11月11日(金) (当日消印有効)

～議会だより70号クイズの答え～  
その① ケア その② IC その③ 便所

## 編集後記

今定例会は8月30日から9月15日までの17日間で開催され令和4年度補正予算、条例改正、人事案件など合わせて21件の議案が可決承認されました。

9月17、18日には、3年ぶりに遠野まつりが開催され、コロナ感染症の脅威は続きますが遠野郷にも一点の光が見えたところでもあります。

私たち広聴広報常任委員会は、任期最後の議会だよりとなりました。読んでいただくことで議会のことや伝わればという思いで編集に携わってまいりました。次号からは、新たなメンバーでの発行となります。今までと同様にご指導いただきますようお願いいたします。

最後に皆様のご健康とご多幸、そして引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

(浩士)

- 広聴広報常任委員
- 委員長 新田 勝見
  - 副委員長 佐々木 恵美子
  - 委員 菊池 浩士
  - 委員 佐々木 敦緒
  - 委員 小林 立栄



議会への提言をお待ちしております!